

寝屋川市立幼稚園 危機管理マニュアル
(改訂版)

『校門で守るみんなの命』



平成 17 年 8 月

寝屋川市教育委員会

はじめに

平成 17 年 2 月 14 日、寝屋川市立中央小学校において、教職員が殺傷されるという痛恨極まりない事件が発生しました。本市教育委員会では、平成 13 年に起きた、大阪教育大学附属池田小学校の事件以降、「子どもを守ろうみんなの目と心で」というキャッチフレーズを掲げ、学校、家庭、地域が協力して子どもの安全を守ってまいりました。また、不審者侵入時の対応を中心とした危機管理マニュアルを策定するとともに、幼児・児童・生徒の安全確保に向けて様々な取り組みを行ってまいりました。

本市教育委員会は、「常に最悪の事態を想定し、最善の備えをする」という安全管理の基本原則に立脚して、安全対策を講じるとともに、「二度と痛ましい事件は起こさせない」という、強い決意をいたしました。未来の宝である子どもたちの安全をより強固なものとするため、平成 17 年 3 月に、市立小・中学校に防犯カメラを、市立幼稚園、市立小学校・中学校に電子錠(オートロック)・カメラ付インターホン・非常防犯ベルを設置しました。さらに、平成 17 年 4 月より、市立小学校に警備員を一人ずつ配置し、安全対策の充実を図っています。

また、3 月より検討会 3 回、検討委員会を 5 回開く中で、マニュアルの検討を行い、6 月には、改定案を各学校園に示すとともに、有識者等や各学校園からの意見を集約し、寝屋川市立学校園危機管理マニュアル改訂版『校門で守るみんなの命』を策定いたしました。

この改訂版では、安全確保の重要な方策として、「学校園に不審者を侵入させないこと」、「不審者の判断を、誰もが容易に迅速にできること」を基本においています。今後、各学校園において、より機能的な危機管理マニュアルを作成するとともに、具体的方策の実施に当たっては、これまでの取組みに併せ、地域社会や関係機関等の協力を得ながら、園児・児童・生徒の安全確保に努めていただきたいと存じます。

なお、「子どもを守る市民集会」緊急アピールを受け、2 月 14 日を「子どもと学校を守る安全の日」と定めるとともに、毎月 14 日を「寝屋川市立学校園の安全点検の日」と定め、安全確保に向けた取組みの点検を行ってまいります。各学校園においても、この日の趣旨をご理解いただき、安全の確保に対する取組みを進めていただくことをお願いいたします。

平成 17 年 8 月

寝屋川市教育委員会
教育長 竹若 洋三

「子どもを守る市民集会」緊急アピール

平成 17 年 2 月 27 日

忘れないために

平成 17 年 2 月 14 日、市立中央小学校で、不審者から子どもたちと学校を守ろうとした教職員が殺傷されるという、あってはならない痛ましい事件が occurred。市教育委員会は、この事件を痛恨の思いを持って受け止め、「常に最悪の事態を想定し、最善の備えを整える」という安全管理の基本原則に立脚して、安全対策を講じるとともに、「二度と、あのような痛ましい事件は起こさせない」という、強い決意のもと、全力で取り組んでまいります。

また、この思いを忘れないために、たゆむことなく「安全で安心できる学校」を追求していくひとつの基点として、2 月 14 日を「子どもと学校を守る安全の日」と定めることをここに宣言します。

より強固な“子どもを守る地域ネットワーク”を

さらに、この度の事件に限らず、卑劣な行為を断じて許さないという思いを社会全体で共有するとともに、これまでの学校・家庭・地域、そして、関係諸団体、行政の取り組みを結集し、大人の目と心で子どもたちの健やかな成長を見守らなければなりません。

「子どもたちが笑顔で過ごせる、安全・安心な元気都市寝屋川」を創造するため、より強固な“子どもを守る地域ネットワーク”の構築を改めて強く訴えるものであります。

寝屋川市教育委員会